

東北農業経済学会 Newsletter ◆ 2015 春号

メーリングリストへの 登録について

本学会では、KDDIウェブコミュニケーションズ社が運営する「Jimdo」のメールマガジン配信サービスを利用してきましたが、本年3月末をもって同社が同サービスの提供を中止しました。これに伴い、今後はGMO社が運営する無料メーリングリストサービス「freeml」を利用することになりました。

つきましては、これまでメール配信を利用されてきた会員の皆様には、freeml から招待メールが届いていると思います。業務負担軽減のため、お手数ですが登録手続き下さいますようお願い申し上げます。

新潟大会の開催について

2014/15年度の研究大会は8月28日（金）～29日（土）、新潟県新潟市で開催されます。詳しくは大会案内をご覧ください。最新版は学会ホームページに随時掲載します。

今年度のメインシンポジウムでは、昨年11月に仙台市で開催された設立50周年記念事業「東北農業・農村研究の論点を探る—未来に向けて—」での議論を踏まえて、「研究者は地域農業に何ができるか—東北農業経済学会の存在意義—」をテーマに掲げて議論を行います。多数のご参加をお待ち申し上げます。

また、大会2日目には個別報告も開催されます。積極的にエントリー下さるようお願いいたします。

2014/15年度学会賞候補者の 推薦について

本学会では、東北農業の発展と農業経済学の発展を期することを目的に、東北農業並びに農業経済学に関する顕著な業績に対し、東北農業経済学会賞を授与しています。2014/15年度の学会賞候補者の推薦を下記により受け付けます。一般会員からの推薦も受け付けることになっていますので、積極的に推薦して下さるようお願いいたします。

1. 学会賞の種類：学術賞、奨励賞、実践賞
2. 候補者の要件：学会賞受賞者の資格は原則として東北農業経済学会の会員とする。また、実践賞の受賞者は普及指導員、営農指導員、農業者（農業法人を含む）、関連機関職員等東北農業の発展の貢献し得るすぐれた実践を行った者及びそれを記録した者とする。但し、奨励賞の受賞者は原則として40歳以下の会員とする。

3. 学術賞、奨励賞の対象とする研究業績は2012年4月～2015年3月末日までに刊行されたものとします

4. 提出書類：

①推薦書(1部)：学会賞事務局にご連絡いただければ、用紙等をお送りいたします。また、学会ホームページからも入手できます。

②関係資料(9部、コピー可)：推薦書で参照される著書や論文等の主要な業績

5. 提出先：

学会賞選考委員会事務局

〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター
生産基盤研究領域 宮路広武

TEL 019-643-3494、E-mail:hirotake@affrc.go.jp

6. 提出期限：2015年6月30日(火)

2015/16年度研究助成の募集

当学会では、若手研究者の育成を目的として研究助成事業を行っています。この度、2015/16年度の研究助成を募集します。応募要領は以下のとおりです。

1. 応募資格：2015年4月1日時点で本学会会員である大学院生（オーバードクターを含む）ならびに農業改良普及指導員等
2. 助成額：1件当たり10万円程度、総額20万円以

内で毎年2件程度

3. 応募方法：所定の申請書（学会賞事務局にご連絡
いただくか、学会ホームページ <http://aestohoku.jimdo.com/> からダウンロードして下さい）にご記入の上、下記学会事務局に提出して下さい。

4. 提出先：

〒981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1
東北大学大学院農学研究科資源環境経済学講座気付
東北農業経済学会事務局 あて
TEL・FAX：022-717-8910
Email：tohoku-agriecon@bios.tohoku.ac.jp

5. 提出期限：2015年7月31日（金）

※周辺の大学院生や普及指導員の方々に紹介いただければ幸いです。

会員名簿作成について

今年度は会員名簿を作成する計画になっております。つきましては、同封の「東北農業経済学会・会員名簿の更新にかかるお願い」へのご対応お願い申し上げます。

ご寄付へのお礼

このたび佐藤了名誉会員から本会あてに寄付金を頂戴しました。この場をお借りしてご報告申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

役員の変動

所属先の人事異動に伴い、本学会で委嘱している役員にも一部異動が生じたのでお知らせします（役員一覧は学会ホームページに掲載）。

◆ 副会長

高橋太一 → 宮路広武（東北農業研究センター）

◆ 評議員

油川潤一 → 小野正人（青森県農林水産部）

千葉和彦 → 菊池政洋（岩手県農林水産部）

小島俊夫 → 高橋久則（宮城県農林水産部）

阿部 清 → 工藤郁也（山形県農林水産部）

菅野和彦 → 佐藤清丸（福島県農林水産部）

◆ 顧問

佐々木康雄 → 豊田育郎（農林水産省東北農政局）

論文投稿の募集

編集委員会では、多くの会員の皆さんからの論文投稿をお待ちしています。原稿は和文・英文どちらでも結構です。分量は和文で最大22,000字（印刷頁数で12頁）が目安です。詳細については学会ホームページの「会則・規程」の『農村経済研究』投稿規程をご覧ください。投稿先、問い合わせ先は以下の通りです。

東北農業経済学会『農村経済研究』
編集担当理事 角田 毅 あて
山形大学農学部食料生命環境学科
食農環境マネジメント学コース
〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町1-23
TEL・FAX:0235-28-2885
E-mail:sumita@tr.yamagata-u.ac.jp

会費納入のお願い

会費の滞納が続きますと、会誌の送付を停止させていただきますこととなります。会費納入は随時受け付けておりますのでお支払い願います。振込金額等のお問合せは下記学会事務局までお願いします。

なお、2015/16年度（2015年9月～16年8月）会費の請求書及び払込用紙は11月頃にお届けする予定です。よろしく願います。

東北農業経済学会事務局
TEL・FAX：022-717-8910
Email：tohoku-agriecon@bios.tohoku.ac.jp



編集後記

◆次号から新コーナーを設ける予定です。例えば、まだあまり知られていない事例の現地レポートや会員の研究に対する「こだわり」などです。会員同士の交流につながるようなコーナーにできればと思っています（N）。

[次号2015年秋号は11月頃発行予定です]